

がんばって  
います!



# こどもエコクラブ

～三重県のこどもエコクラブ活動紹介～



## 菅島小エコ・ボランティアクラブ(鳥羽市)

・会員数25名(4、5、6年生)自由参加 ・サポーター数3名 ・クラブの編成 小学校のボランティア活動  
・代表サポーターの廣川さんに聞きました。

### いつどのようにできたのですか?

2年前、「環境のことを勉強しよう」と3年生の子どもたち12名とはじめたことが、昨年度から「給食の生ゴミ処理をして、作物を作ろう」にめあてが決まり、本格的に活動が始まりました。

現在、『自分の時間を使って、人の役に立つことをしよう』というスローガンに集まった25名で、給食の生ゴミ堆肥化を中心に活動を展開しています。



みんなで畑作りに挑戦!体験を通じて気づくことがあります。

### どのような活動をしていますか?

これまでの活動は、給食調理中の野菜くずや残飯をコンポストや「ひなたぼっこ」という堆肥化ケースを利用して、生ゴミを処理することでした。

昨年1年間の活動で、たくさんの堆肥ができました。そこで今年度から、荒れ地を開墾して畑を作り野菜を育てています。6月にサツマイモの苗を植え、11月に保育所の子どもたちと一緒に、芋掘り大会をしました。今後、畑をどんどん広げて、野菜作りを進めるとともに、花いっぱい運動として、花の苗作りをして地域に配ったり、公園などに花を植えたりしたいと考えています。

また、生ゴミ堆肥だけではなく、腐葉土やぼかし肥も作り、地域に配りたいと考えています。

### どのようなことを子どもに伝えたいですか?

環境学習については、賛否両論がつきものだと思います。例えば、「有機肥料や堆肥はいい」と言う人もいれば、「有機肥料は危ない」と言う人もいます。ですから、自分でしっかり勉強して、自分なりの判断をし、実際に行動できる人になってほしいと思います。



こども  
エコクラブとは

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。こども達の興味や関心に基づいて、身近な地域の中でできる活動に自由に取り組みます。仲間が集まればどんなグループでも「こどもエコクラブ」として登録して活動を始めることができます。

●入会費・登録費無料 ●お問い合わせは環境学習情報センターまで



こどもエコクラブ  
イメージキャラクター「エコまる」  
<http://www.ecoclub.go.jp>